

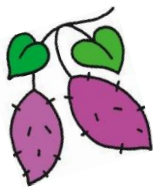


# 10月園だより

令和7年10月1日

目黒区立原町保育園園長

先月18、19日の二日間でお店屋さんごっこをしました。「いらっしゃいませ」「どうぞ入れますよ」と案内の呼び声に誘われお店に入って行くと、入口でスタンプを押してくれます。3歳児クラスは「ジュースとアイス屋さん」、4歳児クラスは「お菓子屋さん」（ドーナッツ、あめ、釣りグミ、がちゃがちゃすくい）、5歳児クラスは「お化け屋敷」（おしゃれ屋さん、ガイコツパニック、歌のショー、クイズ・迷路）とそれぞれ趣向を凝らした内容でした。「どれにしますか？」「ここから2つ選べます」「青いところはソーダ味です」「終わったらここに入れてください」等々の掛け声をかけたり種類別に品物やコーナーが分かっていたり、片付けるかごにも印があったりと買う人たちがわかりやすい方法でディスプレイされていました。一人ひとり自分の役割を全うし張り切って働く姿、買い物をして「私はチョコレートにした。暑いからアイスおいしいね」「また、来ちゃった」と何度も好きなお店をリピートする姿に楽しんでいることが伝わりました。言葉を交わし、やりとりし相手の反応に合わせて対応している幼児の姿に日頃の経験の積み重ねを感じました。乳児クラスは、雰囲気になまけてしまう姿もありましたが、袋をしっかりと持って保育士とともにお店を回って楽しんでいます。子どもたちは体験を通して学んでいきます。日頃のご家庭での買い物やレジャーでの体験が遊びへとつながり、そのイメージを再現できる環境作りが大人の役割だと思います。この行事を機会にまた、遊びを広げていけるよう保育を続けていきたいと思っています。



お月見団子作り（5歳児）

秋の内科検診（乳児）

芋ほり遠足

秋の内科検診（幼児）

中旬 身体計測・避難訓練



運動会 2、3、4、5歳児クラス（場所：目黒区立碑小学校）

※0、1歳児クラスは自由参加です。詳細は案内状をご覧ください。



## 稲の様子



少しずつ涼しくなってきた、くすのき組全員で稲の様子を見に行くことができました。

以前よりも大きく伸びた稲の様子を見て「大きくなっているね」や「成長してお米ができているね」と稲の成長を感じて喜ぶ姿があります。小さな粒がなっていることに気づくと「ご飯食べられるね」と嬉しそうな様子で「はやく稲刈りしたい」と収穫を楽しみにしている子どもたちです。し

かし、今年は猛暑の影響やスズメが網の中に入ってコメを食べてしまった等の理由から収穫量は少ない予想です。子どもたちに伝えると「スズメが食べちゃったならカカシを作れば良かったね」「ぼくら組が来年おコメを育てるなら教えてあげようよ」という意見が出ました。収穫量が少ない予想の中でも『どうやって世話をしたら良かったか』『どうしたらコメが沢山穫れるか』と考える機会となりました。



# クラスで楽しんでいる手遊び～乳児クラス～

## 「まねっこ 大好き」0歳児クラス



子どもたちは歌が大好きで、手遊びの歌が聴こえてくると保育士の仕草を真似してやろうとしています。お気に入りの“ちょちょちあ・わ・わ”が始まると、歌に合わせて手をたたいたり、手のひらを指差して“トットの目”を得意になってやってみせてくれます。最後の「あわわわわ」も大好きで、口に手をあてて「あわわわわ」と真似すると「あわわわわ」の合唱になっています。最近では、保育士が「もどろう～もどろう～ももの葉もどろう…」と歌うと、月齢の高い子どもたちが積み木の穴にチェーンを通して両端を持ち、体ごと左右に揺らして積み木の動きを楽しんでいます。チェーンを落としてしまうと、またやりたくて“もう一回”と指をたてている姿がかわいいです。



## 「りんごがころころ」1歳児クラス

保育士が歌を歌っていると“何を歌っているの？”という顔をして保育士の側に来たり、顔を上げて保育士をじっと見ています。そんな子どもたちが今好きな手遊びは「りんごがころころ」です。この歌に合わせて腕をぐるぐる回したり、「かんかん」で頭をペチペチと叩いたり、保育士の真似をしながら一緒に身体を動かし保育士と目が合うとにっこり笑っています。後半「ぴっぴ」で体をつつき「ぼちゃぼちゃ」でくすぐるのですが「早くやって」というような期待に満ちた顔で段々と保育士に近づいてきます。保育士がくすぐると体をくねらせ大笑い、そして「もう1回」と指を立て、何度も繰り返し楽しんでいます。また、最近は友達同士でもついたりくすぐったりしては顔を見合わせて大笑いしている姿があります。



これから色々な歌を楽しく歌っていきたいと思います。



## 「あたま、かた、ひざ、ぽん」2歳児クラス

歌に合わせて自分の体に触れて楽しむ手遊びです。繰り返し楽しむうちに動きを覚えて張り切って手を動かしています。保育士が歌詞をアレンジして「くるぶし～」や「こめかみ～」と歌うと、ここかな？と確かめるように体のあちこちを触って見せる子どもたちです。「正解は～ここだよ」と答え合わせをすると、次に歌った時に覚えていて得意気に触れていました。遊びながら体の名前を覚え、おうちの人を驚かせている子もいました。また、「手はおなか～」と歌いながら頭を触ってみたり、「手はほっぺ～」と歌いながら足を触ると、保育士につられて触れてから自分で気づいて直したり、「ちがうでしょー」と言われて照れながら直す姿もあり、保育士や友達とやりとりを楽しんで遊んでいます。

